

共同編集者挨拶

河内研一（常任理事 / 埼玉理事長）

今回から鈴木頌氏と交互に編集を担当することになりました共同編集者です。宜しくお願いいたします。

日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会が発信する媒体には以下のものがあります。

- 1) 『アジア・アフリカ・ラテンアメリカ』
- 2) 「事務局だより」
- 3) 「わくわくニュース」
- 4) 『理論情報誌 AALA』
- 5) 「AALA ニュース」

それにホームページです。

- 1) は従来からの紙媒体の月刊紙で、メインの媒体として教宣部が編集を担当しています。
- 2) は事務局がメールとファックスで随時送信して1) を補っています。
- 3) は組織部が組織拡大に絡んだニュースをメールとファックスで随時送信しています。
- 4) は学術研究部が不定期に発行しています。
- 5) は教宣部に属し、2018年6月からスタートし随時メールで発行してきました。

その目的は「激動する国際情勢に関するマスメディアが伝えない重要な情報や、日本のメディアの報道では伝わらない情報を全国の会員に発信する」としています。

この間コロナ禍に対応しつつ、国際部と学術研究部を中心に、海外とも結んだオンラインによる研究会の充実等、日本 AALA の活動はその幅を広げてきました。この「AALA ニュース」も日本 AALA の活動方針にそって国際情報を提供していければと思っています。

世界の動向について発表されたい論評、分析、資料等がありましたら、日本 AALA 教宣部宛に「AALA ニュース用原稿」としてお寄せ下さい。

その際、資料等の出典に関しては明示（翻訳の場合訳者名も）するとともに、掲載誌や原著者についての紹介・説明も必要に応じて添えていただければと思います。

併せて、掲載とは別に今後 AALA として重要になると思われる資料等をご教示いただければ、いずれ HP に整理・収録し活用できるようにしていきたいと考えております。HP 資料用としては英語の場合は原文のままでも結構かと思えます。（2021年4月28日 記）